

Sports Facilities

月刊**体育施設**
[スポーツファシリティーズ]

(公財)日本体育施設協会監修

ISSUE

06

2017.JUN

| No.615 |

特集

最高学府の “スポーツ資源”と 地域のこれから

ロングパイル人工芝施設
ピックアップ

最新整備事例14施設を紹介





多摩キャンパスでの新体操教室

提供/国士館大学



合宿入生のほか修学旅行のコースにもなる日体大世田谷キャンパスのスポーツ施設

CSF



BKCスポーツ健康commonsでのヨガ・ピラティスプログラム

提供/立命館大学

section:2 大学のスポーツ資源と地域の連携 注目事例ピックアップ

スポーツ施設の地域住民への開放や、スポーツ教室における指導を通じて地域住民と大学の交流が活発化している。ここでは大学と地域の連携を通じて大学のスポーツ資源に価値を創出している事例をピックアップして紹介する。

最高学府の
スポーツ資源と
地域のこれから

大学×自治体×Bリーグ

青山学院大学

青山学院大学青山キャンパスにある青山学院記念館は、昨秋開幕したBリーグのサンロッカーズ渋谷のホームアリーナとして使用された。プロスポーツのトップチームのホームアリーナに大学の体育館が使われた国内初の事例である。チームを運営する企業(株)日立製作所)と地元自治体(渋谷区)と大学の3者が産学官の連携に合意していることに基づく。なお、同記念館では8月に大相撲地方巡業「大相撲渋谷青山学院場所」が開催される。大学のスポーツ施設が新たな「みるスポーツ」の場として地域振興に寄与する。



Bリーグなど「みるスポーツ」の場として定着する青山学院記念館

提供/青山学院大学

新体操などのスポーツ教室を開講

国士館大学

今秋、創立100周年記念事業が予定されている国士館大学で

されている。100周年に向けて整備された世田谷キャンパスのメイプルセンターホール記念プールではシンクロナイズドスイミングの教室、多摩キャンパスの体育館では新体操教室が開かれている。スポーツ、健康、武道と豊富な選択肢が用意されている。

地方自治体と学校法人の連携進む

日本体育大学

日本体育大学は付属の幼稚園等を含む学校法人として全国の地方自治体と「体育・スポーツ振興に

関する協定」を締結している。例えば肥満体型の子どもの多い自治体との連携では、スポーツ体験やバランスの取れた食事のとり方などを学べる合宿を受け入れる。ほかに、相手先への講師の派遣など、さまざまな方法で交流している。大学滞在中には、同大学出身のオリンピックアンの講話や、学内施設での宿泊やスポーツ施設の使用の際に在学中のトップアスリートと遭遇することもあり、参加者は目を輝かせる。現在全国48の自治体と連携しているが、今後はこれま

で締結した自治体との交流の深化を進めていく方向にシフトするもよう。学内スポーツ施設はいずれも各競技団体等の公認・検定を満たした公式仕様の施設であり、最高水準の競技施設でスポーツを体験することができる。

市民開放を前提に整備された施設

立命館大学

BKCスポーツ健康commonsは昨秋、立命館大学びわこくさつキャンパス(BKC)にオープンしたアリーナ総合スポーツ施設。

大学スポーツ推進宣言署名一覧(2017年6月1日現在)

愛知、愛知学院、愛知教育、会津、青山学院、青山学院女子短大、朝日、芦屋、石巻専修、茨城キリスト教、岩手、追手門学院、大阪、大阪学院、大阪経済、大阪産業、大阪歯科、大阪市立、大阪体育、大阪府立、岡山、岡山県立、お茶の水女子、嘉悦、学習院、学習院女子、鹿児島県立短大、鹿児島国際、神奈川、金沢、金沢学院、金沢学院短大、金沢工業、金沢星稜、鹿屋体育、関西、関西学院、環太平洋、神田外語、関東学院、岐阜薬科、九州共立、九州産業、京都学園、京都光華女子、京都産業、近畿、近畿九州短大、熊本県立、久留米、慶應義塾、工学院、甲南、神戸、神戸学院、神戸女子、神戸女子短大、神戸親和女子、国際武道、国士館、駒澤、埼玉女子短大、相模女子、作新学院、札幌国際、産業能率、至学館、滋賀県立、滋賀短大、静岡、静岡福祉、実践女子、芝浦工業、修紅短大、夙川学院短大、首都東京、順天堂、尚綱学院、城西、上智、白百合女子、崇城、椋山女学園、星槎、西南学院、摂南、専修、仙台、創価、園田学園女子、大東文化、高千穂、拓殖、千葉敬愛短大、千葉経済短大、中央、中央学院、中京、中国短大、筑波、津田塾、都留文科、帝京平成、帝塚山学院、天理、桐蔭横浜、東海、東京、東京経済、東京工芸、東京女子、東京女子体育、東京成徳、東京造形、東京都市、同志社、東北、東北工業、東北文教、東洋、常葉、富山県立、長崎純心、名古屋、名古屋学院、名古屋学芸、名古屋経済、名古屋工業、南山、西日本短大、日本、日本女子、日本女子体育、日本体育、日本福祉、姫路獨協、びわこ成蹊スポーツ、福井工業、福岡、福岡教育、福岡県立、福岡工業、福島、佛教、北翔、北星学園、北陸、北海学園、北海道教育、松本、三重、宮城学院女子、宮城教育、宮崎、武庫川女子、武庫川女子短大、武蔵丘短大、武蔵野音楽、武蔵野美術、名桜、明治、明治学院、名城、目白、目白短大、横浜商科、酪農学園、立教、立命館、龍谷、流通経済、了徳寺(五十音順)

大学を基盤とする総合型スポーツクラブ (第3回検討会議福永哲夫委員長例発表資料より)

- ①北翔大②北海道教育大若見沢校③岩手大④仙台大⑤尚綱学院大⑥福島大⑦新潟医療福祉大⑧筑波大⑨流通経済大⑩群馬大⑪早稲田大⑫東京学芸大⑬法政大⑭国士館大⑮東海大⑯横浜国立大⑰びわこ成蹊スポーツ大⑱立命館大⑲京都教育大⑳同志社大㉑京都文教大㉒大阪教育大㉓大阪商業大㉔岡山大学㉕東亜大㉖愛媛大㉗愛媛女子短期大㉘福岡大㉙鹿屋体育大



少年少女レスリング教室の会場となっている専修大学のレスリング道場



断面から見た新アリーナの完成予想図

ツは地域大会に出場するところから始まり全国大会、オリンピックを目指す選手も現れる。または、進学・進級とともに他のスポーツに転向する選手もいるが、それぞれの目標を設定して取り組んでいる。幼少年期にレスリングに親しむことで体幹が鍛えられ、バランス感覚やメンタルがたくましくなり他競技に転向しても応用できるスキルが養われるという。2年前にリニューアルしたレスリング道

場は冷暖房完備。快適な環境下、真剣な表情でスパリングに取り組む子供たちの中からオリンピックが輩出されるかもしれない。

19年完成予定の新アリーナ
早稲田大学

早稲田大学戸山キャンパスで2019年3月の完成を目指して整備が進められている多機能型スポーツアリーナ(新37号館)は、キャンパスの印象が一新されるほどデ

ザインが特徴的。「早稲田アリーナ」は地下2階地上4階建てで、アリーナ施設や拳法道場、応援部練習スペースなどは地下部分、高層棟にはスポーツジムなどが配置される。アリーナの屋上に当たる部分には、緑が生い茂る丘「早稲田の杜」が置かれる。地熱を利用した空調、雨水の循環システムなどを備えた「地球・地域環境の向上に貢献する未来型施設」は災害時の避難施設としての役割も担う。

最高学府の
スポーツ資源と
地域のこれから



流通経済大学サポーターでスタンドが埋まるたつこのフィールド

授業や部活動、学生・教職員・卒業生・地域住民がスポーツ・健康づくりで交流・連携を図る場となっている。プール、体育館、ジムを備え今年度よりヨガ・ピラティスなどプログラムの提供も行い、持続可能な経営管理モデルを展開する。ダンス等に利用可能な2階

のアクティブデッキには、超音波スピーカーを活用した、空間シェアリング技術が用いられ、音が特定の方向にしか向かわないため、ダンスしている人のみに音が届く。同じ技術はアリーナにも導入されており、アリーナを2面使用のときに別々の音楽を流しても聞き分

けることができる。

市民がカレッジスポーツを応援
流通経済大学

茨城県龍ヶ崎市と流通経済大学は「龍・流協定」を平成16年に取り交わした。さまざまな分野で流通経済大学と連携したまちづくりを展開し、市は「大学のあるまち」としてまちの活性を取り戻したいという考え。大学生を市内小中学校へ派遣して学習支援や生活支援を行う「ボランティア学生小中学校派遣事業」や大学施設を活用してのスポーツイベントなど、交流は活発だ。さらに、市内のスポーツ施設で開催される大学生のラグビーやサッカー、野球などの試合は市民がスタンドで応援することももちろん、市外の会場で開催される時は大型バスによる観戦ツアーが組まれるほどのサポート体制が取られている。

少年少女レスラーの表情は真剣

専修大学スポーツ研究所主催の地域スポーツ講座として「少年少女レスリング教室」が2009年から開講している。今年度は幼稚園児から高校生まで約80人が受講している。コースはレクリエーションスポーツと競技スポーツの2コースに分かれていて、競技スポー

私たちは世界記録の生まれる競技場作りに協力しています。

株式会社 **ルイ高**
RUI-TAKA
本社・研究所 〒359-0027 埼玉県所沢市城郷151-6 TEL:04-2946-5211 FAX:04-2946-5212
西日本支店 〒564-0041 大阪府堺市東区19-32-1 TEL:06-6337-8231 FAX:06-6337-8191

株式会社 **山下設計**
YAMASHITA SEKKEI INC.

代表取締役社長 田中孝典
〒103-8542 東京都中央区日本橋小網町6-1 TEL:03-3249-1551

RUI-TAKA
For the Sports, for the Health

株式会社 **ルイ高** 〒167-0052 東京都杉並区南荻窪 4-10-12 TEL:03-3334-1101
<http://www.rui-taka.co.jp/>